

Samsung  
GALAXY Note 3  
4G LTE

au  
SCL22

はじめに  
お読みください

設定ガイド

このたびは、GALAXY Note 3（以下、「本製品」とします）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。基本的な操作については、本製品同梱の「取扱説明書」をご参照ください。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）  
輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.  
製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.  
2013 年 10 月第 1 版

Code No.:GH68-40023A (Rev.1.0)

- 基本操作  
本製品の基本的な操作を説明しています。
- 初期設定  
初めて電源を入れたときに表示される初期設定画面に従って、Google アカウントの設定などを行います。Google アカウントの設定を行うと、Google 社のアプリケーションを利用できます。また、Gmail のメールアドレスが自動的に作成されます。
- メールの設定  
Eメール（@ezweb.ne.jp）を利用するために行います。初期設定を行うと自動的にEメールアドレスが決まりますが、Eメールアドレスは後から変更できます。
- 電話をかける  
電話のかけかたを説明しています。
- 電話を受ける  
電話の受けかたを説明しています。
- 連絡先をインポート／エクスポートする  
これまでお使いのau電話から、連絡先データを移行します。
- データを閲覧・再生する  
画像や動画データの閲覧・再生方法を説明しています。
- microSD メモリカードにバックアップする  
カメラで撮影した画像などのデータをmicroSDメモリカードにバックアップします。
- 電池消費を軽減する  
電池の消費を抑えるための設定について説明しています。

基本操作

詳しい操作方法については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリケーションやauホームページより「取扱説明書 詳細版」をご参照ください。

- 電源キー  
電源 ON  
を長押しします。  
画面ロック解除  
画面を上下左右にスワイプします。
- アプリケーションアイコン  
タップするとアプリ一覧画面を表示します。
- バックキー  
タップすると1つ前の画面に戻ります。
- ホームキー  
押すとホーム画面を表示します。
- メニューキー  
タップすると利用できる機能（メニュー）を表示します。
- ディスプレイ（タッチパネル）  
直接指で触れて操作します。
- ステータスバー  
本製品の現在のステータスと通知アイコンを表示します。

通知パネルを開く

通知アイコンが表示されたときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知の概要を確認できます。

タッチパネルの操作方法

指または付属のSペンで操作してください。

タップ  
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

スライド  
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

フリック（スワイプ）

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

項目を選択するには

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

メニューを表示するには

画面のメニューを表示する方法は、メニューキーをタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

設定を切り替えるには

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタンまたはON/OFFスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタンまたはON/OFFスイッチをタップすることで設定のオン／オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	設定がオンの状態です。
<input type="checkbox"/>	設定がオフの状態です。

文字入力方法

文字を入力するには、文字入力欄をタップして文字入力用のキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。

ソフトウェアキーボード

「QWERTYキーボード」（ローマ字入力）、「テンキー」（かな入力）の2種類のキーボードを切り替えて使用できます。

- 《QWERTYキーボード》  
「※」をタップ（表示されていない場合は、図の位置にあるキーをロングタッチしてください）して表示されるメニューから「テンキー⇄QWERTYキーボード」をタップすると、「テンキー」「QWERTYキーボード」を切り替えることができます。
- 《テンキー》  
「※」をタップ（表示されていない場合は、図の位置にあるキーをロングタッチしてください）して表示されるメニューから「テンキー⇄QWERTYキーボード」をタップすると、「テンキー」「QWERTYキーボード」を切り替えることができます。

フリック入力

「テンキー」キーボードの場合、キーに触れると下の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

- 《フリック入力画面》  
上にフリック  
下にフリック  
左にフリック  
右にフリック  
※ 標準フリック入力の場合。

初期設定

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。表示に従って設定を行ってください。  
※ 設定時の条件によっては、設定できる内容や画面表示が異なる場合があります。

STEP START

- 1  
「日本語」をタップすると、使用する言語を変更できます。

STEP 1：無線LAN（Wi-Fi®）機能の設定

家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。  
利用可能なWi-Fi®ネットワークが検出され、一覧表示されます。  
※ パスワード（セキュリティキー）はアクセスポイントで設定されています。あらかじめご確認ください。

- 1  
接続するWi-Fi®ネットワークをタップ  
※ 設定しない場合は「次へ」
  - 2  
パスワード（セキュリティキー）を入力  
→ [接続] → [次へ]
- 接続するアクセスポイント機器がWPSのPINコード方式に対応している場合は、手順1で[設定]→[WPS PINエントリ]と操作し、アクセスポイント機器側でPINコードを入力すると、Wi-Fi®ネットワークに接続できます。
  - 接続するアクセスポイント機器がWPSのプッシュボタン方式に対応している場合は、手順1で[設定]→[WPSプッシュボタン]と操作し、アクセスポイント機器側で2分以内にWPSボタンを押すと、Wi-Fi®ネットワークに接続できます。

STEP 2：基本の設定

- 1  
内容を確認 → 「私は、上記の条件を理解し同意します。」にチェックを入れる → 「はい」 / 「今はしない」を選択 → [次へ]
- 2  
必要に応じて Samsung account の設定を行う

STEP 3：Googleの設定

Google アカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Google Play」、「Google+」などのGoogle社のアプリケーションを利用できます。また、Googleアカウントで設定したユーザー名から、Gmailのメールアドレス「（ユーザー名）@gmail.com」が自動的に作成されます。

- 1  
Google アカウントをお持ちですか？  
[いいえ]
- 2  
Google アカウントを作成  
※ 既に Google アカウントをお持ちの場合は、「はい」をタップしてください。
- 3  
お客様の「姓」「名」を入力 → [次へ]
- 4  
任意の「ユーザー名」を入力 → [次へ]  
※ 入力したユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。
- 5  
パスワードを入力 → [次へ]
- 6  
[再設定オプションをセットアップ]
- 7  
Google+ の再設定  
パスワードを忘れた場合の電話番号と予備のメールアドレスを入力 → [次へ]  
※ どちらかだけの入力でも構いません。
- 8  
Google+ に参加する  
[今は設定しない]  
※ 「Google+に参加する」を選択した場合は、表示される画面に従って設定してください。
- 9  
Google サービス  
内容を確認して [OK]  
※ 利用しない項目はチェックを外します。
- 10  
アカウントを完了  
リンクをタップして内容を確認 → [同意する]

11

画面に表示されている文字列を入力 → [次へ]

12

必要に応じて、Google Play の購入設定を行う  
※ 設定しない場合は「後で行う」

13

お客様の「姓」「名」を確認 → [OK]

STEP 4：セットアップ完了

本製品を使用する準備が整い、セットアップ完了画面が表示されます。

- 1  
必要に応じて Dropbox の設定を行う
- 2  
必要に応じてデバイス名称を変更 → [完了]  
● 「詳細を表示」をタップすると、本製品の主な機能について説明を見ることができます。

STEP 5：au かんたん設定

au ID や au Wi-Fi SPOT などの設定をまとめて行えます。  
au ID をご登録いただく、au スマートパス や Google Play に掲載されているアプリケーションの購入ができる「au かんたん決済」の利用をはじめとする、au 提供のさまざまなサービスがご利用になります。本製品で au ID を新規作成するか、またはすでにお持ちの au ID を利用することでもできます。  
● 他のユーザーと重複する au ID は登録できません。

- 1  
[次へ]
- 2  
[au ID を設定する]
- 3  
内容を確認する → [OK]
- 4  
[au ID の設定・保存]
- 5  
セキュリティパスワードを入力 → [OK]  
※ 初期値はご契約時にお客様が記入した4桁の暗証番号です。 ※ au ID をすでに取得されている場合は、[au ID をお持ちの方はこちら]
- 6  
パスワードを設定 → 注意事項 / 利用規約を確認 → [利用規約に同意して新規登録]  
※ au ID をすでに取得されている場合は、[au ID をお持ちの方はこちら]
- 7  
[OK (au スマートパスへ)]  
※ 通知しない場合は「設定はコチラ」をタップして、表示される画面に従って操作してください。
- 8  
完了画面が表示される引き続き、「設定画面へ」をタップし、パスワードの再発行のために必要な情報の登録を行ってください。
- 9  
[生年月日] [秘密の質問] [答え]を入力 → [入力完了] → [設定]
- 10  
[終了]
- 11  
内容を確認して [次へ]  
※ 上記と異なる画面が表示されたときは、表示される画面に従って操作してください。
- 12  
バックアップするには利用規約 / サービス概要を確認してチェックを入れる → [同意して次へ]  
※ バックアップしない場合は「次へ」



## メールの設定

### ■ Eメールの初期設定をする

Eメール (@ezweb.ne.jp) のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

- au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していたEメールアドレスがそのまま継続されます。

1

ホーム画面で  
[Eメール]

2

内容を確認→  
[接続する]

3

初期設定が完了し、Eメール  
アドレスが表示される→  
[閉じる]

● [KDDI Eメールアプリへ  
ようこそ!] 画面が表示  
された場合は、内容を確認  
して「[閉じる]」をタッ  
プしてください。

### ■ Eメールアドレスを変更する

初期設定を行うと自動的にEメールアドレスが決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。

1

ホーム画面で  
[Eメール]

2

[Eメール設定]

3

[アドレス変更・  
その他の設定]

4

内容を確認→  
[接続する]

5

[Eメールアドレスの  
変更]

6

暗証番号を入力→  
[送信]

7

内容を確認→  
[承諾する]

8

Eメールアドレスを  
入力→ [送信]

9

[OK]

10

[閉じる]

### Eメールアドレスを確認するには

1

Eメール設定画面で  
[Eメール情報]

2

Eメールアドレスが  
表示される

### ■ PCメールについて

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じように本製品からメールを送受信できます。あらかじめご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報入手し、メールアカウントの設定を行ってください。

### ■ Eメールをバックアップする

Eメールを本体内のメモリまたはmicroSDメモリカードにバックアップできます。また、バックアップしたデータをEメールへ復元することもできます。

1

Eメール設定画面で  
[バックアップ・  
復元]

2

[バックアップ] → [OK]  
※ 復元の場合は [メール  
を復元]

3

バックアップするメール種別/フォルダにチェックを入れる→ [OK]

● microSDメモリカード  
が本製品に挿入されて  
いる場合は、データは  
microSDメモリカード  
内にバックアップされ  
ます。

## 電話をかける

### ■ 電話番号を入力して発信する

1

ホーム画面で  
[電話]

2

「キーパッド」タブ  
→電話番号を入力  
→ [発信]

- 通話履歴を利用して発信する場合は、手順2で「履歴」タブをタップし、電話をかけたい相手の履歴を選択して、「[発信]」をタップします。

### au電話から海外へ電話をかけるには (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。  
au電話から海外へ電話をかけるには、電話番号入力画面で国際アクセスコード、国番号、市外局番<sup>※</sup>、相手の方の電話番号を入力し、「[発信]」をタップします。  
※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

### ■ 電話帳から発信する

1

アプリ一覧画面で [連絡先]

2

電話をかける  
相手をタップ

3

電話番号を  
タップ

## 電話を受ける

### ■ 通話する

1

着信画面で「[受話]」を  
表示される円の  
外までドラッグ/  
スライド

2

通話が開始される

3

● 着信を拒否したい場合は、手順1で「[拒否]」を表示される円の外までドラッグ/スライドします。着信を拒否すると、発信元にガイダンスが流れます。

電話を切る場合は、  
[通話を終了]

## 連絡先をインポート／エクスポートする

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやau Micro IC Card (LTE)を使って本製品に連絡先データを移行することができます。  
※これまでお使いのau電話から、あらかじめmicroSDメモリカードやau Micro IC Card (LTE)に連絡先データを保存しておいてください。

1

アプリ一覧画面で [連絡先]

2

[インポート]  
エクスポート]

3

[ユーザーメモリ(本体)からインポート] / [外部SDカードからインポート] / [SIMカードからインポート]

4

[デバイス] / 同期  
中のアカウント

5

インポートしたい連絡先データを選択 → [OK]  
※ au Micro IC Card (LTE)からインポートする場合は、インポートしたい連絡先データにチェックを入れ、「完了」をタップします。

● 連絡先データをインポート  
されます。複数の連絡先  
データが保存されている場  
合は、手順5に進みます。  
※同期中のアカウントがな  
く、連絡先データが複数あ  
る場合は、手順5に進みま  
す。

● 連絡先をエクスポートするには、手順3で「ユーザーメモリ(本体)にエクスポート」 / 「外部SDカードにエクスポート」 / 「SIMカードにエクスポート」をタップします。大切なデータを守るため、定期的なエクスポートすることをおすすめします。

## データを閲覧・再生する

本体内のメモリやmicroSDメモリカードに保存した画像や動画データを閲覧・再生できます。

1

アプリ一覧画面で  
[ギャラリー]

2

アルバムを選択

3

表示したいデータを選択  
※ 動画を再生する場合は  
「[再生]」をタップします。

## microSDメモリカードにバックアップする

マイファイルを利用して、本体内のデータをmicroSDメモリカードにバックアップできます。  
※カテゴリー一覧画面で「全て」をタップして表示される「Device storage」は本体内のメモリ、「SD memory card」はmicroSDメモリカードを示しています。

### ■ 例: カメラで撮影したデータをバックアップする

1

アプリ一覧画面で  
[samsung] →  
[マイファイル]

2

[全て] → [Device  
storage] → [DCIM]  
→ [Camera]

3

[アイテムを選択]  
→バックアップするデータに  
チェックを入れる

4

[コピー]

5

[SD memory card] →  
保存するフォルダを選択 → [ここに貼付]  
※ [SD memory card] → [フォルダ作成]と操作して、フォルダを作成することもできます。

### ■ 本体内の主なデータ保存場所

データの種類	データ保存場所
カメラで撮影したデータ	/storage/emulated/0/DCIM/Camera
Eメール (@ezweb.ne.jp) ※	受信メール /storage/emulated/0/private/au/email/BU/RE 送信済メール /storage/emulated/0/private/au/email/BU/SE 未送信メール /storage/emulated/0/private/au/email/BU/DR 受信メールで添付データを保存した場合 /storage/emulated/0/private/au/email/MyFolder 受信メールで本文に挿入されている画像を保存した場合 (D絵文字を含む) /storage/emulated/0/private/au/email/MyFolder
ブラウザから保存した画像などのデータ	/storage/emulated/0/Download

※ Eメールアプリでデータが本体内にバックアップされた場合の保存場所です。

## 電池消費を軽減する

### ■ 省電力を設定する

電池残量が少なくなったときに、自動的に省電力モードに移行するように設定します。

1

ホーム画面で [設定] →  
[設定] →  
「一般」タブ→  
[省電力モード]

2

「省電力モード」の  
「[省電力モード]」を  
タップして「[ON]」に  
する→各機能に  
チェックを入れる  
/ 外す